

No. 116

議 会 だ よ り

発行/秩父別町議会
編集/町議会広報特別委員会
TEL/0164-33-2111
(議会事務局 内線25・26)



まちづくり協働隊雪像づくり (1月21日)

平成29年第4回定例会

12月12日

第4回町議会定例会は、12月12日に開催され、1名が一般質問を行い、条例の制定等4件、指定管理者の指定6件、補正予算案4件、人事案件1件、意見案1件、また追加議案で、条例の改正3件、補正予算案4件を審議・可決しました。

◆補正予算案

一般会計の補正予算は、ふるさと納税の返礼品に5400万円、社会福祉協議会補助金350万円、町営住宅の修繕費に200万円などを追加し、総額32億7669万円となりました。

このほか国民健康保険事業特別会計、介護保険特別会計、農業集落排水事業特別会計、簡易水道事業会計の補正予算案を可決しました。

◆条例の制定等

秩父別町土地改良事業にかかわる条例等を定めました。

人事院勧告により、町議会議員・町長・副町長・教育長・職員の給与等に関する条例の一部を改正しました。

◆指定管理者の指定

【交流体験農園】
【農産物加工センター】
(指定管理者)

○株式会社 秩父別振興公社

【認定こども園くるみ】
(指定管理者)

○特定非営利活動法人

あおぞら

【ローズガーデンちっぷべつ】
(指定管理者)

○秩父別観光振興グループ

【米穀乾燥調製貯蔵施設】

【糶穀処理施設】

(指定管理者)

○北いぶき農業協同組合

人事

◆今定例会では、公平委員会委員の選任についての人事案件が提出され、満場一致で同意されました。

【公平委員会委員】

(日の出)

竹内 常雄 氏(再任)
昭和32年7月5日生



所管事務調査の 申し出

議会閉会中の所管事務調査について、議会運営委員会から、次のとおり申し出がありました。

○議会運営委員会

次期町議会(定例会)までの臨時会を含むの運営について

(質問と答弁の内容を要約してお知らせします)

一 般 質 問



【藤岡議員】

今年4月にオープンした屋内遊戯場ちっくるは、当初の入館予想を遥かに上回る大人気となっております。秩父別町を広くアピールする結果となっていることは大変喜ばしい限りであります。

また、先日はタイまで行かれてPR活動をされるなど、町長はインバウンド事業にも力を入れておられます。

さらに、来年の夏には屋外遊戯場も完成すれば、より多くの入込みが想定されます。

このようなことを考えますと、多くの来町される方々に少しでも長く町内にとどまっていただける方法を、今後進めていく必要があると思われませんが、町長のお考えを伺います。

【神数町長】

町長就任以来、今日まで、町政執行の最重要課題の一つに人口の確保を掲げ、様々な施策を実施してきました。

秩父別温泉の利用客数

問

交流人口の増加に伴う受入体制の整備を

答

将来構想を早期に計画したい



タイ訪問 観光プロモーション

については年々減少し、特に平成21年以降の宿泊者数は激減、少ない日には、一人から数人の宿泊客しかないこともありました。このような状況と二階浴室の老朽化もあり、平成21年に全額国の臨時交付金を活用して、一階の浴室を改修しました。

しかし、日帰り入館者の増には一定の効果はありましたが、宿泊者数の回復には至りませんでした。そうした中、平成22年に、歌登温泉でタイの観光客を受け入れている新聞記事の掲載を見て、本町においても外

国人観光客を受け入れたいと強く思ったところです。

そして、平成24年に過疎債を活用して、一階に新浴場を新築し、二階浴場を閉鎖致しました。

加えて、接客マナーの向上、料理の改善、食器の入れ替、朝食バイキングの導入などを行って参りました。

その結果、平成24年度の後半から現在までの年間宿泊者数は、改修前と比較して毎年千人以上上回っております。

また、本年度は、ちっくる効果もあり、日帰り入館者数、レストランの売上も伸びてきております。

しかし、将来における日本の人口減少と高齢化は避けられず、温泉の安定経営のためには、一日も早い外国人観光客の誘致が必要と考え、今回のタイ訪問に至った次第です。その折に、日本人が副社長をしている観光会社を訪問した際に、タイ人の旅行関係者の中に、日本で働きたい人がいるという旨のお話を伺いましたので早速お願いした

ところです。

本町での現在の受け入れの考え方は、観光目的の通過型ではなく、札幌や旭川市での宿泊の内の一泊をゆう&ゆにお泊りいただき、日本料理と日本文化の体験、お茶、生け花、着物、書道、スキー、チューブ滑り、犬ぞり、雪像づくり、スノーモービル、農業体験などを主体とした宿泊体験型を目指したいと考えております。公営住宅の外国人向けリフォームも終了し、受入体制は徐々にととのってきており長期滞在も可能と考えております。屋内遊戯場のオープン後は、今夏以上の来場があると思われれます。温泉では客室、外壁、厨房、レストランなどの改修、道の駅の通年営業、駐車場の拡幅など対応が遅れることの無いようにし、また、1丁目通り東側の保養研修ゾーンと西側の野球場、青年会館などの教育文化ゾーンを併せた一体的な将来構想を早期に計画する必要がありますと考えています。

所管事務調査 を実施

◆総務経済常任委員会◆

本委員会は、10月18日、二つの調査事項について、現地視察及び各担当者から説明を受け、質疑応答により調査を実施しました。

◎平成29年度本町の建設・土木工事の執行状況について

平成29年度本町の建設・土木工事は、10月11日現在で5億3千万円の工事が発注されている。

内訳は、土木工事14件4億4246万円、建設工事6件8863万円、水道工事2件536万円、下水道工事7件1570万円である。発注総額は前年より減っているが、昨年の屋内遊戯場建設・米穀乾燥調製貯蔵施設機械設備工事など大型工事が終了したことが大きな要因である。また、今年度においては、生涯学習センター生き生き館事務所棟耐震改修建設工事、ベ



温泉ホールリング調査

ルパークちつぶべつ屋外遊戯場建設工事、保養研修施設温泉ホールリング調査委託業務などが発注されている。ちつくるの来場者が予想を遙かに超えているのは喜ばしいことで、現在工事中の屋外遊戯場が完成のあかつきには、たくさんの方の来人口が増えることを期待するものである。

近年、各地で自然災害が発生しているが、生涯学習センターの耐震改修により町公共施設の耐震整備が終了し、住民の生命を守るための施設が整備されたことは、心強い限りである。

今後においても、健全な財政運営を堅持しつつ、町民が真に必要な事業の執行についての配慮をお願いする。

◎社会教育・体育事業及び施設の管理状況について

社会教育・社会体育事業では、幼児から青少年、成人、高齢者まで各年代に応じた事業が数多く開催されている。中でも、昨年から実施している「まるごと元気運動教室」は、高齢化社会を迎える中、住民課が行う介護予防と連携し、有意義な事業と認められる。高齢者が元気に健康で過ごせるよう、教育委員会が担う役割を今後とも期待したい。

施設の利用状況では、近年パークゴルフ場利用者の減少がみられるが、今年度においては、グリーンキーパーを配置するなど、芝をはじめ施設管理、運営に対する努力がうかがえる。今後利用者増となるよう、適切な維持管理を願うところである。

そのほか、郷土館など周辺施設においては、ちつくる利用者の入場により多くの人に来場していた、だいている。特に、キャンプ場においては、組み合わせ

テントが張れない状況もあるほどである。

郷土館においては、開館時間の変更、展示の創意工夫などによりさらなる利用者増に向けた検討が必要と思われる。

教育委員会では、町民の多様なニーズに応えるとともに、施設の適切な管理運営を行っており、担当者の努力に対して敬意を表すとともに今後も引き続き町民誰もが自発的かつ継続的に学習活動を行うことができ、機会を設け、情報の提供に努めるよう願うところである。



ベルパークちつぶべつ キャンプ場

議事を傍聴しませんか

傍聴は、町民の皆さんが議会活動に触れる最も身近な方法です。

皆さんが選んだ議員の活動や町政の方針など、ぜひご覧ください。

当日の受付で傍聴できますので、開催当日に役場2階傍聴席入り口にお越しください。

第1回町議会定例会は、3月中旬に予定されています。

意見書を提出

今定例会において、陳情されたものを審議のうえ1件を採択し、直ちに議長名で内閣総理大臣ほか関係大臣あてに提出しました。

※平成29年度以降「産地交付金」の満額交付などを求める意見書

みんなの声

秩父別温泉ちっぷ・ゆう&ゆ
堀 悠衣子 さん



温泉の面接で初めて秩父別町に来ました。その日は猛吹雪で汽車から降りると視界は真っ白でした。道沿いに背丈を超える雪山がずっと続き、目的地に着くのかなという不安でいっぱいでした。途中寄ったラーメン店の奥さんが面接会場まで車で送ってくれたのはありがたかったです。

帰りも定刻から大幅に遅れた汽車に乗って、寒さで手足の震えが止まらなかったのを今でも覚えています。

春になって引っ越ししてきましたが、その年の春は大雪が降り、家具などを買いに車を走らせたものの吹雪で行くのを諦めました。移住前はあまり雪の降らない土地に住んでいた私でしたので、春の吹雪にはびっくりしましたが、降雪の時には除雪車

が来てとても助かります。除雪に携わる皆さん本当にご苦労様です。

秩父別に住んでみて、近所つきあいもあり温かみのある町で良かったと思っています。また、温泉のお客様の中には、色々気にくださり実の娘のように話して下さる方もおり、とても嬉しいです。毎日来られる方も多く、来ない日があれば心配になってしまいます。

町にはお米を作る農家さんがたくさんいらっしゃるので、お米が大好きな私にとってどんな美味しいお米が食べられるかな、とわくわくします。

また、田園風景は夏緑一色だったものが秋になると黄金色一色になって、その中を初めて車で走った時はきれいなあ、とちょっと感動しました。

今では見慣れた風景ですが、変わっていく田園風景が楽しみです。農家の皆さん、美味しいお米をよろしくお願いします。

議会の主なうごき

10月	11月	12月	1月
24日	6日	5日	6日
鹿追町議会視察来町	町政功労者顕彰式	町政討論会	成人式
	老人福祉センターまつり	議会運営委員会	無火災祈願祭・消防出初式
	空知町村議会議長会道外視察(5/21日)	第4回町議会定例会	広報特別委員会
20日	22日	12日	10日
地方自治法施行70周年記念式典	全国議長大会	広報特別委員会	商工女性部新年交礼会
	新穀感謝祭	一部事務組会議会	退任議員親睦会新年交礼会
	北空知議会議長連絡協議会	秩父別振興公社役員会	空知町村議会議長会役員会
	北空知議会議長連絡協議会		白川祥二さんを囲む新年交礼会
27日	23日	20日	19日
副議長会議	北空知議会議長連絡協議会	自由民主党北空知地区新春のつどい	
30日	27日		
北空知議会議長連絡協議会	第2回定期総会		

編集後記

●北海道日本ハムファイターズの応援大使プロジェクトで、本町の応援大使に鍵谷陽平投手と渡邊諒内野手が選ばれた。これから活躍が期待される両選手には、町民との楽しい交流や本町の特産品を存分にPRしてもらいたい。

●横綱が引き起こした暴行・傷害事件で、相撲界の品格が声高に論評されたが、それよりも相撲協会内の確執のほうが国技を守る上で問題ではないだろうか。

●天皇陛下の退位により、新しい元号が気になる。「昭和」で生まれて、「平成」で仕事を終えた筆者には、夢や希望といった言葉が徐々に縁遠くなりつつあるが、新しい時代に向けてもう少し夢と希望を持って頑張ろうと思ふこの頃である。

(大野)

～対象者 60歳以上・最大で約9割助成～

タクシー助成事業について

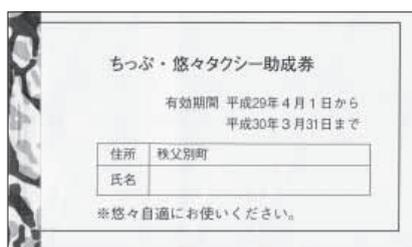
～「三共ハイヤー」と「新星ハイヤー」

どちらの利用でも助成事業の対象となります～

60歳以上の町民の方（転入者含む）を対象に、町内の移動にタクシーを利用した場合、最大で約9割を助成する事業を実施しています。

平成29年12月末から町内で運行開始した「新星ハイヤー」でもタクシー助成券を使うことができます。また、高速るもい号のバス停（秩父別IC）までのタクシー代を全額助成する事業の対象にもなります。

「三共ハイヤー」と「新星ハイヤー」、どちらの利用でも助成事業の対象になりますので、お知らせいたします。



現在配付しているタクシー助成券（オレンジ色）は、平成30年3月まで使用することができます。温泉助成券（60歳以上の方が対象）を含めて、助成券は対象者全員分を用意していますので、まだ受け取っていない方は、役場住民課で申請してください。

※タクシー助成券は、最大で年間48枚（48回分）で本人のみが使用でき、たとえ夫婦であっても譲渡はできません。利用の際は、助成券を切り離さずに冊子のまま、運転手に渡してください。

タクシー助成券・「秩父別温泉ちっぷ・ゆう&ゆ」入館料半額助成券のお問い合わせ

役場住民課住民福祉グループ 電話 33-2111（内線45・49）

「認知症サポーター養成講座」参加者募集！

「認知症」の症状は物忘れだけではありません。認知症の方がどうしてそんなことをするのか？理由を理解すると、相手の気持ちもよくわかります。

認知症があっても、「お互い様」で助けあって暮らせるよう、みんなでちょっとだけ学んでみませんか？お誘いあわせのうえ、ぜひお申込みください！

場所：老人福祉センター

日時：平成30年 **2月23日（金）** 午後1時30分～3時

参加：無料

定員：30名

①講話 「まず認知症の正しい知識を」 講師：社会福祉法人幸鐘会 小林 明美 氏

②みんなでおしゃべり 「聞こう、話そう！身近な出来事について」

秩父別町地域包括支援センター

★終了後、受講された方にオレンジリングを進呈します。

お問い合わせ 役場住民課住民福祉グループ 電話 33-2111（内線41）

「農業経営の法人化研修会」

が行われました

1月26日、町主催の「農業経営の法人化研修会」が交流会館で行われ、JA北いぶき管内の農業者や関係者など約50人が参加しました。

研修では、北海道農政部、JA北海道中央会、北海道農業会議、税理士事務所の担当職員4人の講師が、法人化の効果や設立に至るまでの注意点などについて説明しました。

法人化の効果については、経営規模の拡大や、税負担の軽減、労働力を確保しやすくなるなどを説明。そのうえで、会計・税務処理などが複雑で、専門家への依頼が必要になるほか、社会保険料などの経費負担、個人資産の引継ぎなど注意しなければならぬ点についても実例をあげながら説明しました。



平成30年度自衛官等募集案内

●自衛隊幹部候補生（一般）大卒程度試験

応募資格	平成31年4月1日現在、日本国籍を有し、22歳以上26歳未満の者（20歳以上22歳未満の者は大卒（見込み含））
受付期間	平成30年3月1日（木）～5月1日（火）
試験期日	1次試験：5月12日（土）・13日（日）（13日は飛行要員のみ）
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

●自衛隊幹部候補生（一般）院卒者試験

応募資格	平成31年4月1日現在、日本国籍を有し、修士課程修了者等（見込み含）で20歳以上28歳未満の者
受付期間	平成30年3月1日（木）～5月1日（火）
試験期日	1次試験：5月12日（土）・13日（日）（13日は飛行要員のみ）
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

●お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 南地区隊（0166-54-5617）又は役場総務課総務グループまで

中皮腫や肺がんなど、石綿による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に北海道労働局または労働基準監督署にご相談ください。

北海道労働局労働基準部労災補償課 ☎ 011-709-2311